

若草つどいセンター のオープン

4月12日にオープンした住民待望の「若草つどいセンター」。地域活動の拠点として今日もフル回転です。



NOBORIBETSU

広報

のぼりべつ

'92 **5.1**
No.499

■ 人口/56,992 ■ 世帯/20,193 (前月比=人口+148・世帯+99) 平成4年3月末現在

春の行楽期の交通安全運動

① ◎交通安全 楽しい行楽

ぶらり散歩 市内名所めぐり



〈亀田記念公園〉

① 南部藩警衛番所跡
徳川幕府は、安政二年（一八五五）南部藩に箱館（函館）から幌別までの海岸一帯の警備を命じた。南部藩は、海に見晴らしのよく幌別に番所を構え、近寄る敵船をよく見届けて、空襲にあった出張陣屋へ急報する役目を行っていました。

② 明治天皇記念碑
開拓使は、明治五年（一八七二）から十年計画に基づいて開拓を進め、その総決算に

幌別地区

新緑が目まぶしい、さわやかな季節の到来です。
大型連休も真ただ中、家族や友人と外へ出て、自然に親しむ機会も多くなることでしょう。
今号では、私たちの身近にある豊かな自然や名所・旧跡を紹介します。
風薫る春の一日、市内探訪はいかがでしょう。

幌別地区

① 片倉景光屋敷跡
片倉景光が本腰を入れて入

④ 亀田記念公園
面積約二十万五千平方メートルの広大な緑地に桜、つつじなど五万本余りの樹木があります。豊かな緑と清流は、訪れる人の心をなごませます。また、ジンギスカンコーナーもあり、暖かな春の一日、家族と一緒に自然に触れてみてはいかがでしょうか。

③ 片倉家臣による幌別開拓発祥の地
明治三年（一八七〇）片倉家臣団が登別に移住し、幌別に七十五坪の草ぶきの長屋一棟と、幌別に三十坪の同様の共同住居を建設し、生活の本拠としました。以後、幌別開拓の拠点となった所です。

② 開拓記念碑
当たる明治十四年七月、天皇の行幸を仰ぐことになりました。同年九月、登別に入られた天皇は、室蘭へ行かれる途中、幌別に設けた御立所（御立所）で休憩されました。碑には、「御駐蹕之地」と刻まれています。

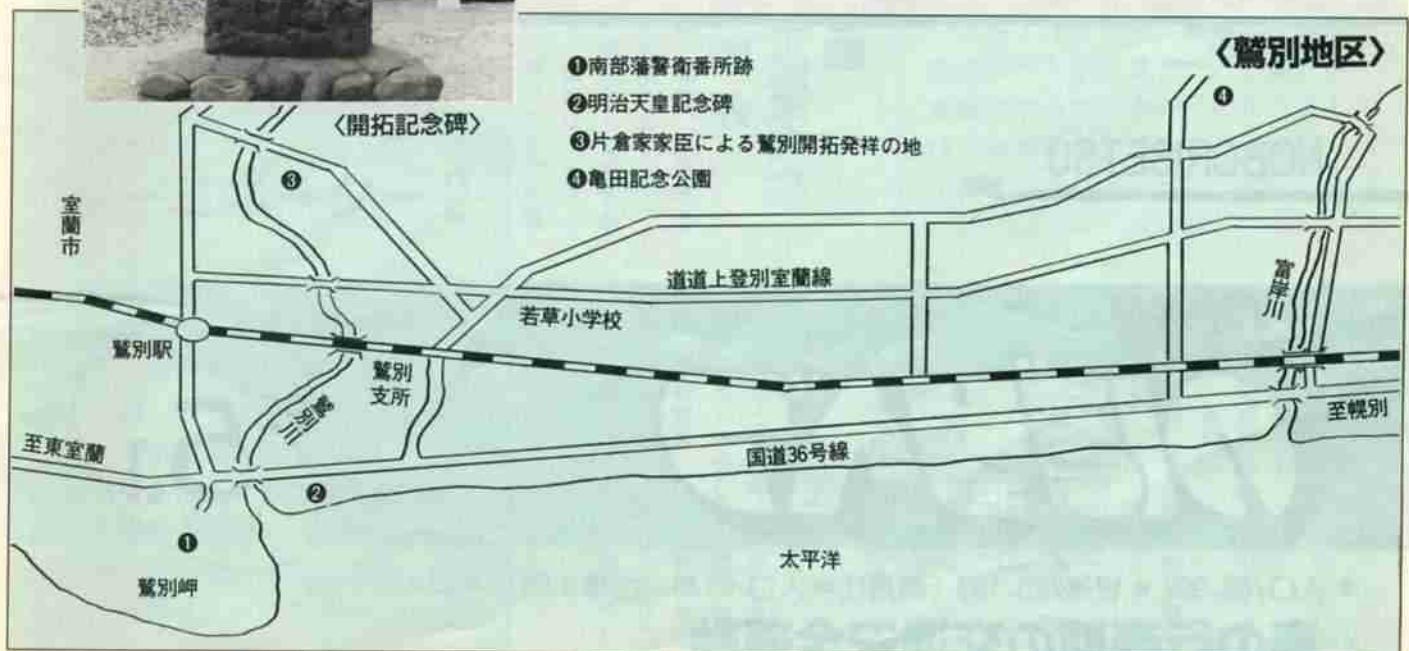
植したのが明治二十一年（一八八八）。一家を挙げて幌別村オビラカシ（現在の登別高枝付近）に入植しました。景光三十歳、妻タケは二十五歳の時でした。道庁から十坪の未開地を借り受け、二戸の小作人と共に開墾に取り組みました。明治三十一年景光は男爵となり、明治四十年旧領白石に帰り、四年後五十三歳で亡くなりました。

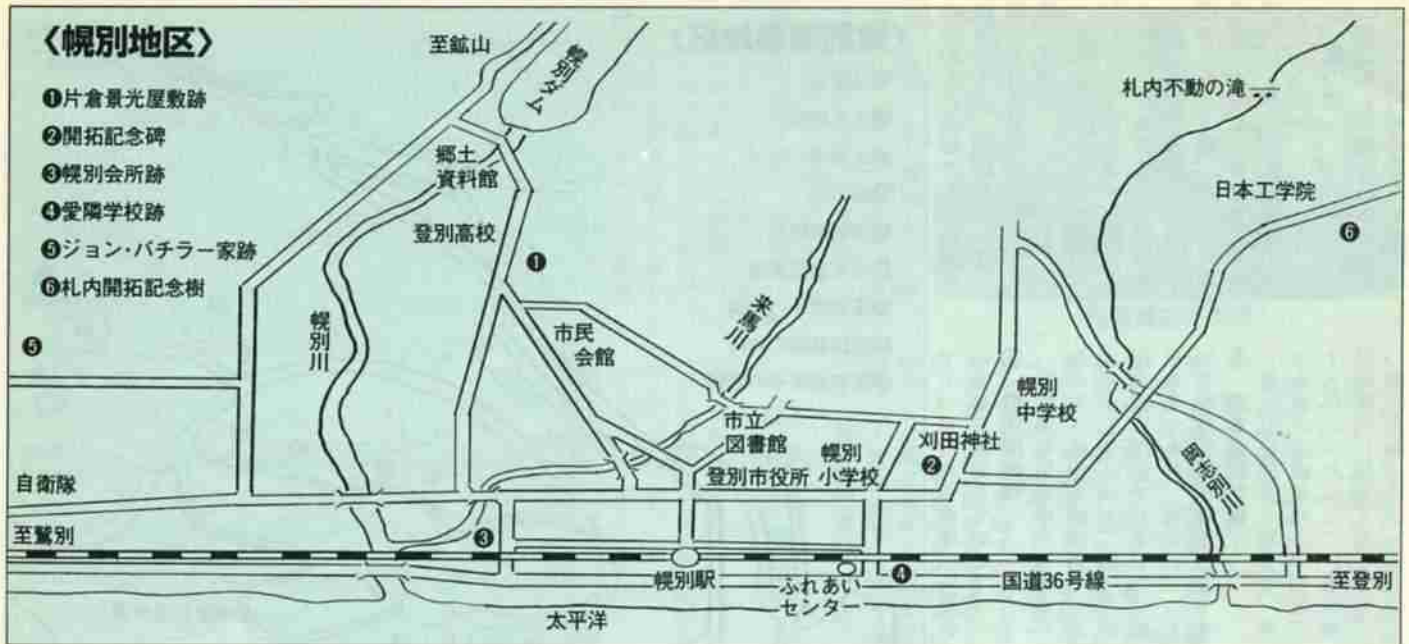
③ 幌別会所跡
文政五年（一八二二）、箱



〈開拓記念碑〉

① 南部藩警衛番所跡
② 明治天皇記念碑
③ 片倉家臣による幌別開拓発祥の地
④ 亀田記念公園





⑥ 札幌開拓記念樹
樹齢二百五十年余りと推定されるミズナラの大本です。

(函館)より山田治兵衛ら数人が幌別に来住し会所を建てました。会所は、幕吏が幌別の司法行政を行った所です。(宿泊所を最初「運上屋」と呼んでいたが、後に旧運上屋だけを「会所」と呼ぶようになった。明治期になって「駅通」へと変わってゆく)

④ 愛隣学校跡
明治二十一年(一八八八)英国人ジョン・バチラーによって相愛学校が設立されました。当初の生徒数は十六人で、校長に金成太郎が就任。同時に日曜学校も開かれました。後に愛隣学校と校名を変更。

⑤ ジョン・バチラー家跡
明治十八年(一八八五)ジョン・バチラーが初めて幌別に滞在してから、明治二十六年(一八九三)札幌に転居するまでキリスト教の伝道に従事しましたが、その間生活していた所です。

〈鉾山三段の滝〉

③ 鉾山不動の滝
鉾山町から鉾山林道に約三キロ入り、右手に見える川をのぞくと小さな橋があります。この橋を渡り看板に従い歩いて行くと、高さ約十メートルの滝が目に入ります。豊かな水が

② 鉾山三段の滝
鉾山町からカマンベツ林道に入り約三キロほど行くと三段の滝の看板があります。(カマンベツとは「岩盤・そこにある・川」の意味です。)この滝は、白い扇を逆さにしたような滝で、高さは十六メートル。豊かな水が上・中・下の三段に分かれたスペースベットの岩肌を真白い絹のように流れ落ちていきます。

① 川又温泉
明治四十一年(一九〇八)川又兵吉によって発見された温泉です。湯治の宿舎も建てられましたが、交通が不便なことから昭和三十一年に閉鎖されました。

④ 薩の沢
幌別川の上流、鉾山町へ行く途中にあります。明治末期から大正の初めにかけて銅の採掘が行われていた鉾山跡などがあります。これからはフキ、タケノコなどの山菜採りをする人が訪れます。

② 大正地獄
大湯沼・奥の湯に通じる散策路の途中に、白煙が立ち上っている所があり、その山林の中に急壁に囲まれ無気味な音をたてながら噴湯しています。

① 地獄谷
登別温泉街から湯の川を上流へ約四百メートルと登別温泉の顔ともいえる地獄谷があります。ここは釜山の爆裂火口跡で、長径四百五十メートル、面積約十二畝の規模となっています。温泉全体で使用される湯の四分の三がここから引かれています。

明治二十二年(一八八九)四国から札幌地区に入植した人々は、この大木を慮除けや家内安全の御神木として崇めてきました。

札幌市の日本工學院の斜め向かいにそびえ立つこの大木は風雪に耐え、大地にどっしりと根をおろしています。

昭和五十年六月に「札幌記念保護樹木」として道から指定を受けました。

鉾山地区



〈薩の沢〉

れますが、美しいせせらぎをいつまでも残したいものです。

登別温泉地区

登別温泉街から湯の川を上流へ約四百メートルと登別温泉の顔ともいえる地獄谷があります。ここは釜山の爆裂火口跡で、長径四百五十メートル、面積約十二畝の規模となっています。温泉全体で使用される湯の四分の三がここから引かれています。

市は、地獄谷周辺を、登別温泉地域総合整備事業で遊歩道の整備や展望台整備などを進めています。

るのが大正地獄です。泉質は鉄泉ですが、湧出量はあまり多くありません。

④ 奥の湯
大湯沼の東側にある直径約三十メートルの円形の湯沼が奥の湯

です。平均八十四度の灰黒色の温泉が湧出しています。

⑤ 登別原始林
登別温泉街の中央東部から北の方へ広がる約四百七段が大正十三年（一九二四）天然記念物に指定されました。温泉地帯であり、海に近いことから暖地性の植物が豊富です。

⑥ 滝本翁記念碑
登別温泉開発の功労者、滝本金蔵の功績を讃えて明治三十五年（一九〇二）に湯沢神社の境内に建立されました。碑の表面には、

〈登別温泉地区〉

- ① 地獄谷
- ② 大正地獄
- ③ 大湯沼
- ④ 奥の湯
- ⑤ 登別原始林
- ⑥ 滝本翁記念碑
- ⑦ 高浜虚子の句碑
- ⑧ 臼田亜浪の句碑
- ⑨ 栗林加寿子の歌碑



〈大湯沼〉

登別ガーターン（道南バスターミナル裏手）の奥へ進むと山すそに建っています。亜浪は、短歌を与謝野鉄幹に、俳句を高浜虚子に師事しました。

⑧ 臼田亜浪の句碑
碑に刻まれている句をどるをどる湯山の月の満つる夜を

の句は、昭和十一年に來道した折に詠んだ句です。

⑨ 栗林加寿子の歌碑
地獄谷の舟見山遊歩道には、登別温泉発展の功労者である

の句が、表面には滝本金蔵の略歴が刻まれています。

⑦ 高浜虚子の句碑
地獄谷にある舟見山遊歩道の中にあり、昭和十八年に建立されました。

こぼれとび

と刻まれたこの句は、大正八年（一九一九）旭川市で開かれたホトトギス北海道俳句大会に來道したときに詠んだ句の一首です。



〈高浜虚子の句碑〉

栗林五朔夫人加寿子の歌碑三基があります。また、登別ガーターン内にも歌碑一基が建っています。彼女が歌の道を志したのは、病床にあった三女を亡くし、その悲しみをいやすためであったといわれています。

富浦地区

① アファンルバル
アファンルバルとは、「あの世の入口」あるいは「地獄穴」と一般的にいわれていますが、登別では「鯨祭りの祭場」と「熊祭り」の二大祭典を行っていたところです。

富浦墓地入口付近の丘の上の平らな畑地の中にある大きな石が地蔵ですが、現在は一部しか見ることができません。

② 魚霊碑
魚たちの霊を慰めるために

① 知里真志保の碑
東大卒業後の知里真志保は、



〈魚霊碑〉



北大教授・東大講師として教壇に立ち、その一生をアイヌ語の研究にささげました。「分類アイヌ語辞典」など、数々の名著を残し、昭和三十六年に亡くなりました。生前の口ぐせであった「故郷をしのび、海の見える丘に住みたい」という希望に沿い、室中同窓生が中心となって昭和四



〈知里真志保の碑〉

十八年に富浦町の国道を登別方面に下った左側の丘に建立しました。銀のしずく降れ降れまわりにと碑に刻まれています。

② 滝本金蔵人馬継立所の跡
明治六年（一八七三）に札幌本道（現・登別小学校前の通り）が開通すると、通行人を対象に旅籠屋（旅館）を営営する人たちが増加してきました。この地は、私財を投じて登別温泉への道路整備や湯宿を開くなど、登別温泉の開発に尽力した滝本金蔵が宿泊所を設け、「人馬継立所」とした所です。（現・登別本町二丁目）

中登別地区

① カムイワッカ
中登別町の小林商店横がカムイワッカです。カムイワッカとは「神の・



〈桜並木〉

③ 桜並木
登別から登別温泉までの約八キロの道に沿いに、二千本余りの桜が植えられています。昭和九年に地元の人たちの労力奉仕によって植樹されたものです。これからの桜の季節

② 開場二十五年記念碑
明治三十三年（一八九九）にカルルス温泉を開場した日野久橋、市田重太郎の創業二十五年来の努力を讃え、今後のカルルス温泉の発展を願って大正十三年に建立されました。

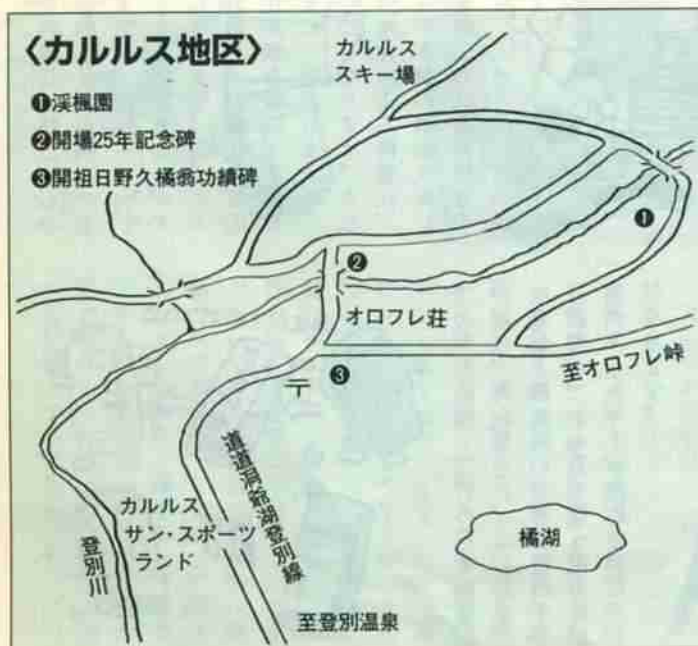
③ 開祖日野久橋翁功績碑
昭和三年、日野久橋夫婦の金婚式が行われ、そのお祝いとともにカルルス温泉の開祖者として尽力した功績を讃え、当時の部落の有志によって同年六月に建立されました。現在、薬師神社境内に建っています。

カルルス地区

① 溪楓園
登別温泉の奥座敷と言われる静かな山あいの温泉郷カルルス温泉にある溪楓園は、美しい水と豊かな緑が、訪れる人の心をなごませてくれます。また、宿泊客の散策路としても親しまれています。



〈開場二十五年記念碑〉



イクル システムの 式』って なに??



それでは、これから
登別方式の
ポイントについて
説明
しましょう



リサイクルには
協力したいけど
どうしたらいいの?

登別方式資源リサイクルシステムが、4月から
スタートしました。

町内会などを単位とした集団回収方式で全市
的に取り組んで行くため、市は4月9日から
町内会に対する説明会を市内4地区に分け開
きました。さらに、単位町内会ごとの説明会
も進めています。少しでも早く登別方式の
システムを理解していただくため、今号では
皆さんのなお一層の理解と協力が得られるよ
うリサイクルシステムについてお知らせしま
す。

Q

なぜ、今資源リ
サイクルが必要な
のですか

A

現在の地球規模で
環境問題が拡大、
深刻化しています。
たとえばオゾン層
の破壊や熱帯林の減少、酸性雨の
問題など、地球全体の問題として
取り組み、考えていかねばならな
い重要なテーマです。未来の地球
の姿は私たち人ひとりの手にゆだ
ねられています。便利で豊かにな
った生活、その裏側では大量の資
源とエネルギーが消費され、ゴミ
として吐き出されています。ゴミ
排出量の増大は、廃棄物処理施設
の処理経費の増大等清掃行政が抱
える問題解決の大きな足かせとな
っています。地球環境を守り、ゴ
ミを減らすため、資源リサイクル
が必要です。リサイクルは資源を
守り、エネルギーを節約し、ゴミを
減らす非常に有効な手段なのです。

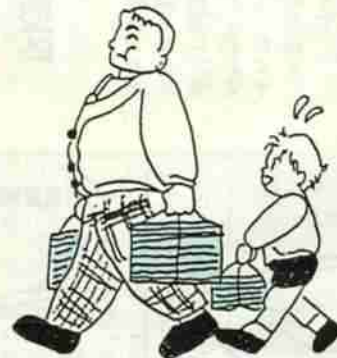
Q

リサイクルが地
球環境を守りエネ
ルギーを節約する
とのことですが具
体的にはどのようなことですか。

まず環境を守る
ということは、た
とえば古紙のリサ
イクルによって地



面積は、日本列島のほぼ半分約一
千七百万坪にもなり、これらによ
って毎年砂漠化している面積は、
九州と四国を合わせた約六百万坪
といわれています。次にエネルギー
の節約の関係ですが、たとえば
アルミ缶をリサイクルすると電気
エネルギーが節約されます。具体
的には、アルミ缶を溶かして再生
すると原料のボーキサイトから新
しく缶を作るのにくらべるとわず
か3割のエネルギーで済みます。
平成元年度に販売されたアルミ缶
入り飲料は、全国で約八十億缶。



球の温暖化や砂漠化の防止にもな
ります。具体的には、古紙一トンを
リサイクルすると、直径十四センチ、
高さ八センチの木を20本守ることがで
きるといわれています。このこと
は、酸素を放出し、温暖化の原因
となる二酸化炭素を吸収する熱帯
林を守ることにつながりますし、
砂漠化の防止にもなります。ちな
みに、人口の増大による耕地化、
また森林火災や木材の過剰伐採に
より毎年地球で失われる熱帯林の

このうち約四十二割の三十四億缶
が回収、再利用され、この結果、
東京都と群馬県の合計五百四十三
万世帯が、一か月で使う電力量相
当のエネルギーが節約されたこと
になります。



へえー。そんな
んですか。
でも、登別だけ
がリサイクルに努
めても、他の所ではそのまま捨て
ているのであれば効果は無いよう
に思うし、私たちがだけが面倒な思
いをするのはいやだなあと思うの
ですが?

おっしゃること
は分かります。
ごみとして捨て
たなら回収される
ことが当たり前のようになってい
ますが、日本の各地ではごみの行
き場がなくなっていますし、今ま
で通りごみを出し続けたら、ごみ

A



資源リサシ

『登別方 な』

????????????????????

/? / ? / ? / ? / ? / ?

に囲まれて生活するようになるでしようね。私たちが生活の豊かさをおう歌している反面、住みづらくなつて来ていることを認識すればリサイクルの必要性を分かっていただけだと思います。最初の一步は、大抵小さなものです。その一步を踏みだそうとするのが登別方式資源リサイクルシステムなのです。

じもろことから
やろう

Q

わかりました。
私もリサイクルに協力したいと思いますが、回収資源が細かく分かれ、それぞれ出し方が違い面倒だなあと思うのですが、一緒に出してはいけないのですか？

いけません！
市内百一町内会のうち、現在五

十七の町内会が集団資源回収を実施しています。
しかし、回収の手法がバラバラで、牛乳パックや布類、鉄くず、空き缶等を回収していない町内会もあります。捨てられている資源を有効に活用するための全市統一システムが登別方式なんです。
「まぜるとゴミ。分別で資源。」を実践するために、ぜひ協力してください。

それでは、実際に回収資源の出し方を説明しましょう。
まず、古紙の出し方です。
①新聞紙・チラシ
②雑誌・本類③ダンボール④菓子箱・洋服箱に分けてそれぞれひもではってください。
えっ。菓子箱もいいの？

A



もちろんです。
ただ、紙でできていたら何でも良いというわけではないんです。
ろう加工紙・カーボン紙、アルミ・ビニール引のものや発泡スチロール・糸(布)の付いている古紙は除いてください。

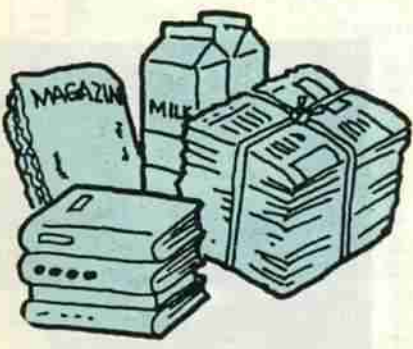
Q

それは、何か理由があるのですか。

今、並べた物は禁忌品といわれ、再生する紙の質を大変悪くします。
ちょっとした手間が、再生紙の質を高めることにつながりますのでご協力願います。



A



基本的には、荷くずれを起こさないようにするためです。

Q

しぼり方もそれぞれ違いますが、どうしてですか。

A



はい。けっこうです。
次にビンですが、ビール、コーラ、サイダー、ジュース、一升びんなど洗浄して再度使用するビン「生きビン」といいます。それ以外のビンは「雑ビン」といって細かく砕いて新しいガラス製品の原料とします。で、「生きビン」「雑ビン」とに分けてください。さらに雑ビンは色によって再生使用が異なりますので無色、茶色、その他の色の三種類に分けて出してください。この時、石や瀬戸物、耐熱ガラスが混ざっていると、再生したビンの強度が落ちるし、鉄やアルミ片が混ざるとガラスの色が悪くなりますので、ビンには異物を入れないでください。

はい。けっこうです。
次にビンですが、ビール、コーラ、サイダー、ジュース、一升びんなど洗浄して再度使用するビン「生きビン」といいます。それ以外のビンは「雑ビン」といって細かく砕いて新しいガラス製品の原料とします。で、「生きビン」「雑ビン」とに分けてください。さらに雑ビンは色によって再生使用が異なりますので無色、茶色、その他の色の三種類に分けて出してください。この時、石や瀬戸物、耐熱ガラスが混ざっていると、再生したビンの強度が落ちるし、鉄やアルミ片が混ざるとガラスの色が悪くなりますので、ビンには異物を入れないでください。



リサイクルシステム説明会



次に衣類ですが、防水性の物、綿が入ったもの以外であればダンボール箱に入れるかしばって出してください。次に牛乳等のパックは洗って開き乾燥させて出してください。そうしないとパックの中が腐敗してリサイクルできなくなります。内側がアルミ製の紙パックは再生が困難なので、残念ですが燃やせないゴミの日に出してください。

その通りです。でも、もっとゴミを減らす方法があるんですよ。

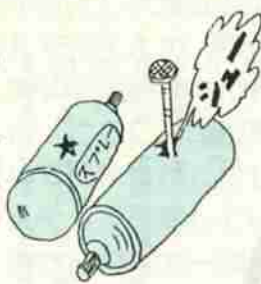
A

出して、それ以外は燃やせるものと燃やせないものに分別し、指定の日に出せばいいのですね。

Q

わかりました。登別方式で指定されたものは町内会などの集団回収に

スプレー缶は、使い切ったものでもガスが残っており破裂する危険があるので、穴を空けてから出してください。



穴をあけたガスボンベ

次に、金属類がほとんど無い、テレビや掃除機は除きますが、冷蔵庫、洗濯機、自転車などは回収します。小さい鉄くずは、ダンボール箱に入れて出してください。空き缶は、アルミとスチールに分けたり、つぶしたりする必要はありませんが、缶詰の缶は、腐敗しやすいので洗ってから出してください。



リサイクルの必要性が良くわかりました。

その通りです。この自然を後世に残すためにもリサイクルをすすめて地球をゴミだめにしてはいけません。私たちのちよつとした気配りが地球環境を守る一歩になります。

A

Q

へー。資源となるものがたくさんあるんですね。

生ゴミは燃やせるゴミですが、庭のある家庭の方ならコンポスト容器(生ゴミ堆肥化容器)などを利用することによって、家庭内で処理することができます。土中のバクテリアがゴミを分解しますので、処理後は良質の肥料として使えます。



コンポスト

今まで何気なく資源となるものもゴミとして出していました。これからはゴミを捨てる前にリサイクルできないか考え、できる物はほとんど町内会などの集団回収に出したいと思います。ゴミの中に住むなんていやですものね。今後分からないことがあったら説明してくださいね。



一部の方だけによるリサイクルでは効果がありませんので町内会等の集団回収に皆さん

んの積極的な参加をお願いします。また、登別市の最終処分場(燃やせないゴミや燃やせるゴミの灰などを埋める所)が、あと数年で満杯になり、新たに処分場が必要となります。

一方、燃やせるゴミの焼却施設(清掃工場)では、分別の徹底が不十分のためプラスチック、ビニール、空き缶などの燃やせないゴミが混入され、その結果焼却炉が傷み、補修に多額の費用がかかっています。燃やせるゴミと燃やせないゴミの分別の徹底をしていただき、さらにリサイクルを進めることがこれらの施設を長持ちさせることとなりますのでより一層のご協力をお願いします。

最後に、リサイクルに関して疑問がありましたら環境衛生課(☎2958)へお問い合わせください。

イクルムのだ!

種類	回収する物	出し方	
第一種回収資源 (資源回収業者が回収する)	新聞紙	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙 ・チラシ (油紙、カーボン紙、ろう加工紙は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・B4に重ね、ひもで十文字にしぼる
	雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌 ・本類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひもで十文字にしぼる
	ダンボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール ・菓子箱、洋服箱はダンボールと別にして出す (アルミ・ビニール・ロウ引の物、発泡スチロールの付いた物、糸入りの物は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・折りたたんでしぼる
	生きビン	<ul style="list-style-type: none"> ・ビール、コーラ、サイダー、ジュース、一升ビン(油ビンは雑ビン)など ・生きビンケースも含む 	<ul style="list-style-type: none"> ・口金を取り、ビンの中に異物を入れない
	衣類	<ul style="list-style-type: none"> ・タオル、シーツ、カーテン、上着、下着、背広、オーバー、セーターなど (防水性の物、綿が入った物は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール箱に入れて出すか又はまとめてしぼって出す ・下着は、洗濯をしてからだす
	牛乳パック	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳、コーヒーなどのパック (内側がアルミのパックは除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・洗って開き乾燥させて、ダンボール箱か紙袋に入れて出す 又はしぼって出す (ビニール袋には入れないこと)
第二種回収資源 (登録資源リサイクル協会が回収する)	金属類	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄くず、金属くず ・自転車、家電も含む (金属類がほとんどない、テレビ・掃除機などの家電は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい物は、まとめてしぼるかダンボール箱に入れて出す
	空き缶	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶 ・スチール缶 ・スプレー、缶詰の缶も含む 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ、スチールの区別不要、圧縮不要 ・ダンボール箱又は紙袋、ビニール袋に入れて出す ・洗ってから出す(特に缶詰の缶) ・スプレーの缶は、穴を空けてから出す
	雑ビン	<ul style="list-style-type: none"> ・生きビン以外のビン ・油ビン、化粧品のビンも含む (耐熱ガラス、瀬戸物は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・無色透明、茶色、その他の色の3種類に分けて出す ・口金を取り、ビンの中に異物を入れない



資源リサイクル実施状況

生ごみ堆肥化容器
正しい使い方
講習会

家庭の台所から出る生ゴミを地中のバクテリアの力で肥料にする「生ごみ堆肥化容器」。

市は、多くの皆さんに活用していただいているこの容器の「正しい使い方講習会」を開きます。

▽日時 五月十八日(月) 午後一時から午後三時

▽場所 市役所第二庁舎二階

▽受講料 無料

▽問い合わせ 環境衛生課(☎2958)

これが
資源リサ
システ
『登録方

市街化区域 市街化調整区域

及び用途地域の一部変更

＝平成4年4月3日
北海道知事決定告示＝

市街化区域、市街化調整区域及び用途地域が一部変更されました。(平成四年四月三日北海道知事告示)

室蘭圏(室蘭市、登別市、伊達市)都市計画市街化区域、市街化調整区域及び用途地域の一部が変更され、四月三日北海道より告示されました。

今回の変更は、目標を平成十二年におき、人口規模、産業の動向、住宅や工場などの建築動向をもとに予測し、さらに土地利用計画などを基礎に市街化区域の規模が決められました。

登別市は、市街化区域への編入

市長室フリータイムを 実施します

市は、市民の皆さんが市長と気軽に自由に語り合える機会を広げるため「市長室フリータイム」を実施しています。

日ごろ、市長と会って話したいと考えている方は、この機会に是非ご利用ください。

なお、来庁される方の待ち時間を少なくするために、あらかじめ電話で予約を受け付けますのでご協力をお願いします。総務課(☎551130)までお申し込みください。

(時間の関係上先着7組程度とさせていただきます)

▷日時 5月26日(火) 午前9時30分から午前11時30分まで

はありませんが、市街化調整区域への編入が二区域、市街地整備が確実に上がった段階で市街化区域に編入することとした保留区域が二区域で、市広報(昨年十月一日号)で掲載した変更案とおりの決定となっております。

用途地域については、市街化調整区域に編入した二区域を用途地域の指定から除外したものです。

変更箇所の内容を詳しくお知らせになりたい方は、都市計画課で関係図書を随時縦覧しております。

市街化区域、市街化調整区域の見直しは、おおむね五年ごとを実施しており、次回の見直しは平成八年度に予定されています。

また、今回の用途地域の変更は、市街化区域、市街化調整区域の見直しに伴うものでしたが、今年度都市計画法が改正される予定で(実施時期は未定)用途地域の全面見直しが行われることとなります。

都市計画課は、都市計画の変更について、皆さんの要望、意見をお受けしますので気軽に相談ください。(☎4115)

し尿処理手数料 口座振替日の変更

し尿処理手数料の口座振替日が、四月一日収集分から次のとおり変わります。

(変更前) 収集月の翌月十日
(変更後) 収集月の翌月二十五日

～あなたも学んで
みませんか～

婦人短期 大学生募集

市教育委員会は、婦人短期大学の学生を募集しています。

生きがいある人生のために、あなたも学んでみませんか。

- ▽対象 市内に居住する婦人
- ▽期間 五月から十一月(二年間)
- ▽事前説明会 五月十三日(水) 午前十時から市民会館
- ▽入学・始業式 五月二十日(水) 午後一時から市民会館
- ▽申し込み・問い合わせ 五月十三日までに社会教育課(☎551100)

健康

ひとくち。

“あなたは
狙われている”

健康



結核は人にうつる病気です。かぜと思つて油断し、ずっと長引くせき。実は「結核」だったということがあります。昔の病気と思いがちですが、毎年市でも結核にかかる人が増えています。二週間以上たつても治らないせき、たん(血たん)、胸痛、発熱など続くときは、結核へのシグナルです。

必ず専門医の受診を心がけましょう。また、結核から身を守るために、定期的に検診を受けて健康であることを確かめておきましょう。

(特に主婦やお年寄りの方は積極的に)

新たにみつかると結核患者数の推移



市は、六月十五日から六月二十五日まで結核検診を行います。検診車の詳しい日程・箇所は、六月一日号広報の折り込みちらしでお知らせします。

▽問い合わせ 保健衛生課(☎551771)

生涯教育コーナー

学校週五日制

わがまちの方策

学校の週五日制（土曜日）が今年の九月から当分の間、月一回第二土曜日を当てることとして実施することになりました。

この学校週五日制の実施は、児童・生徒にゆとりを持たせ調和のとれた人間形成を目指しているものです。言いかえれば、学校・家庭及び地域社会の教育全体の在り方が問われているといえましょう。学校があまりにも多くのことを背負い過ぎていて、もっともっと家庭や地域で、生活体験・自然体験・社会体験を遊びやスポーツ・文化活動・自然とふれ合う活動、社会参加活動を通して、そのねらいに迫ることが必要だということです。

市は、未来を担う児童・生徒に、これらの体験を重視することの必要性をふまえ、学校週五日制が円滑に実施され、成果があるよう多様な機会と場を提供するための準備を進めているところで、そのための、このたび、

◎教育委員会内に「学校週五日制」連絡会を設置いたしました。

分に行うためのものであります。次に、

◎登別市「学校週五日制」運営委員会を設置し、去る四月十四日に初会議を開きました。

この会は、広く社会教育を中心とした各種団体及び連合町内会、婦人団体、学識経験者など、今後学校週五日制実施段階において、その受け皿となっていくべく代表者十五名で構成されています。会の目的として、

- (一) 学校週五日制の実施にかかわる研究協議
 - (二) 学校週五日制の実施にかかわる情報提供
 - (三) 各中学校区「学校週五日制」運営委員会との連絡調整
 - (四) その他必要な事項
- をこまめに、今後その推進を図ることになります。

◎各中学校区単位運営委員会（六地区）を設置します。

この会は、各中学校区内の小学校及び中学校が、地域の実態に即した児童・生徒のさまざまな活動が進められるよう、その地区内の各種団体の方々の協力を得て組織していただき、月一回第二土曜日の休日をごささるるか、どんな方策が考えられるか、その具体化を学校と協力する中で推進して

いただくものです。概ね五月中旬をめどに発足される見込みです。更に

◎学校週五日制研究指定校を設置いたします。

学校週五日制が、現在の教育水準を維持しながら、学校の教育活動の改善や、中学校区単位の運営委員会による活動計画との調整等をスムーズに行うため、本年度は幌別中学校区の小学校（幌別小・幌別東小）及び幌別中学校を指定し、先導的な研究に取り組むこととしております。

以上のような本市の取り組みを進めるために、欠かせない条件があります。それは、

- ・家庭における教育力を高めるため、今、親が、家族が何をなすべきか。
- ・地域の社会教育団体や地域住民が、地域の子ども達に何がしてやれるか、どうかかわるべきか
- ・そして、そのためのボランティア活動への行動を起こすこと等々が挙げられます。

いずれにしても、百二十年の日本の教育の大改革であり、実施には多くの課題があります。今年九月から円滑に実施できるよう、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

（生涯教育推進室）

カムイヌプリ

山開き市民登山会

登別山岳会は、多くの方に登山の良さを知ってほしいと一昨年、カムイヌプリにヒュッテを完成させました。

このカムイヌプリの山開きと市民登山会を行います。多くの皆さんの参加をお待ちします。

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です。

国は、地球環境・資源・エネルギー問題等地球規模の課題に対処するため「地球を見つめた暮らし」を統一テーマに、各種事業を実施します。

この消費者月間に合わせ、当市も街頭啓発やパンフレット配布、講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

◎講演会

▽テーマ「くらしの安全を求めて」

▽日時 五月二十七日（水）午前十時

▽場所 市民会館

◎街頭啓発・パンフレット配布

▽日時 五月三十日（土）午後三時から午後四時

▽日時 五月十七日（日）午前八時三十分

▽集合場所 カムイヌプリ登山口 駐車場

▽用意するもの 雨具、軍手、水筒、昼食

▽問い合わせ 河村 勝さん（☎8924）

※どなたでも参加できますが、小学生以下の方は保護者が同伴してください。

雨天でも実施します。

消費者コーナー

五月一日～三十一日は消費者月間

五月一日から三十一日までは消費者月間です

鷺別川は、美園町三・五・六丁目まで室蘭市と境界を分けながら、室工大の奥、日鋼鷺別水源池を過ぎ溪流となり、九百十一丁の鷺別岳（室蘭岳）山頂東側に源流をもつて流れている。

河口から美園町一丁目までは勿論室蘭市内を流れているが、室蘭との境界は歴史的に複雑である。

鷺別岬突端から山頂を縦断（鷺別神社裏）丘陵及び国道に沿って（現国道から中央卸売市場方向の道が旧国道であった）約四百メートル、やや東に曲って丘陵に沿って鷺別川にでて川を溯り鷺川岳に至る、と規定されているのが現在の境界で、このように決まったのは九十二年前の明治三十四年。ところが登別市の前身幌別郡設置は明治二年（一八六九）で、室蘭市との境界も翌年決められてる。三十余年後に再度改めたのも理由がありそうなので考えてみたい。

もともと、江戸時代の境界は大大まかで、松前藩時代「エトモよりノホリベツまで金子市左衛門の商い場」と一つ場所であったり、ホロベツとエトモ・モロラン場所が独立しても、場所請負の商人が両場所を合わせもつた時代も多かったため、場所の境界はさほど煩わしくなかったようである。然し境界が無い訳ではない。文化六年（一八〇九）の「母衣別場所様子大書」に「母衣別

鶴別まで二里十七丁、フシコヘツまで二里二十丁」と書かれ、この時代は室蘭のチリベツが境界であった。

ところが、安政三年（一八五〇）の資料になると「チリベツは、ホロベツ・モロランの古い境界で、当年チリベツから坂を五・六丁上った所に新境界があった」と記録している。約六・七百メートルである。

此の地点は大よそ文化女子大室蘭短大西方の尾根付近で、知利別や室蘭の湾、鷺別の鉄南・鉄北、鷺別岳方面も一望することができ、



郷土史点描 24 登別市の境界

フシコ川

登別市文化研究会 宮武 健二

鷺別岬まで緩やかな丘が続いているのも見えるので此の辺りを境界にしたのも頷ける。

更に「川有り、幅三・四間、橋あり、ライバという也、当年是より七丁上なるホロベツ・ムロラン境を此処に移したるとかや、標柱あり」となっている。これは美園町と室蘭市高砂町間に流れる鷺別川である。

このように境界を移動したのは、高砂町側に南部家の馬の飼料場を設けたことにも理由はありそうだが、北方警備の中心南部藩出張陣

屋が構築され、エトモ岬・室蘭岬（崎守神社前）にニラミ台場を設け、追直に遠見番所・鷺別岬に警備番所を建て、勤番の武士は持ち場一帯を警備する。チリベツ東側の尾根境界付近から、緩やかな丘伝いに鷺別岬の警備番所へ直行する野道も整備された。この道が鷺別岬からの「ルーパロ・道の入口」で「東蝦夷日誌」にみえる。境界移動も警備の統轄からであろうか。海岸側は約十年前の資料に「ワシベツに至る、川有り、川の両面エトモ・ホロベツの境なり」と記録されている。

明治二年、片倉家が幌別郡の支配を命じられた時、東は登別・虎杖浜の境界をフシコベツとしたが、西の室蘭側に境界を定めていないのは、経過として不明な点があったからでしょう。

明治三年、片倉家は境界の範囲を願い出て、室蘭郡支配の石川家代表と立ち合い、開拓使官吏のもとで決定することになった。

石川邦光の重臣、添田竜吉の記録によると、「明治三年三月、天朝様よりフシコチリベツ川中央を以て双方境界と定め云々。即ち輪西町南高台・東室蘭駅、室工の北側山、室工大の西側天神山を結ぶ南東側の凡てが鷺別村に編入されたのである。それにしても霧の日の測定や官吏の横暴さで、しこりを残す結果となった。

となりまち ほっとライン

6月1日号から、室蘭・伊達両市のイベントや見どころ、施設等を紹介するコーナー「となりまちほっとライン」が始まります。お楽しみに！

市立図書館

開館二十周年記念 講演会

市立図書館は、開館二十周年を記念して講演会を開きます。講師は、本の探偵として有名な赤木かん子さん。演題は「こちら本の探偵です」。皆さんのご来場をお待ちしています。

おわびと訂正

広報四月十五日号で掲載しましたゲートボール初心者講習会の記事で、申し込み・問い合わせ先の電話番号は、南（☎3629）、川村（☎6533）の誤りでした。おわびして訂正いたします。



をお待ちしています。
▽日時 五月十三日（水）午後六時
▽場所 市民会館
▽対象 市内に居住する方
▽入場料 無料
▽問い合わせ 市立図書館（☎4324）

ビデオ 映画会のお知らせ

とき 5月16日（土）
午後2時より

タイトル
ターミネーター2

市立図書館は、ターミネーター2のビデオを上映します。是非ご覧ください。

- ▷日時 5月16日（土）午後2時から午後4時まで
- ▷場所 市立図書館3階会議室
- ▷入場料 無料
- ▷問い合わせ 市立図書館（☎4324）